

## 保守条件書

大分県教育庁教育人事課

大分県教育センター情報機器等の保守については以下の条件を最低条件とする。

## 1 保守対象及び内容

### (1) 保守対象

- a) パソコン本体、マウス、電源アダプタ
- b) タブレット本体、付属キーボード、付属ペン
- c) ページプリンター
- d) 大型液晶モニター
- e) プロジェクター
- f) ネットワークHDD
- g) デジタル一眼レフカメラ

### (2) 保守内容

- ・保守対象機器の修理及び部品交換
- ・消耗品（バッテリーパック）は対象外とする。
- ・パソコン不具合時のイメージの再インストール及び個別設定（ホスト名、IP等の設定）の実施。大分県教育センターが提供するイメージを使用する。

### (3) その他

- ・上記の保守作業後、ネットワークの通信及びアプリケーションが正常に動作することを確認すること。
- ・修理や交換等で回収したSSD等は大分県教育センターが指定する方法で完全消去すること。

## 2 業務の時間

大分県の勤務時間（日曜日、土曜日、祝日等の休日及び12月29日から翌年の1月3日までの日を除く午前8時30分から午後5時15分）とする。

## 3 保守作業の対応期間及び場所

保守担当業者が行う保守作業の対応期間及び場所は、原則として次のとおりとする。

### (1) 対応期間及び場所

保守作業は、原則、職員が保守担当業者に対して保守作業の連絡を行った日（以下「連絡日」という。）の翌々勤務日までに、保守対象となる機器設置場所に訪問して、大分県教育センター職員と協議し、設置場所又は保守担当業者が所有する作業場等で保守作業を実施する。

### (2) 保守体系図

保守作業に関する作業体系及び連絡体系は、別紙「作業・連絡体系図」のとおりとする。

## 4 保守作業経費

故障した機器の原型復旧に要する部品・機材・修繕費等、システムリカバリや個別設定等の作業費、保守業者が機器の設置場所までの移動に要する往復の交通費、機器の輸送費等は、すべて賃借料に含む。

## 5 保守業務の対象外とする事項

次に掲げる事項については、本仕様書に基づく受託者の保守業務の対象外とする。

### (1) 大分県の故意又は重過失により発生した故障

- (2) 天災地変等大分県又は保守業者いずれの責めに帰することができない事由により発生した故障
- (3) 大分県の都合による機器の移設
- (4) 故障していない機器に係る清掃作業

## **6 保守作業の確認**

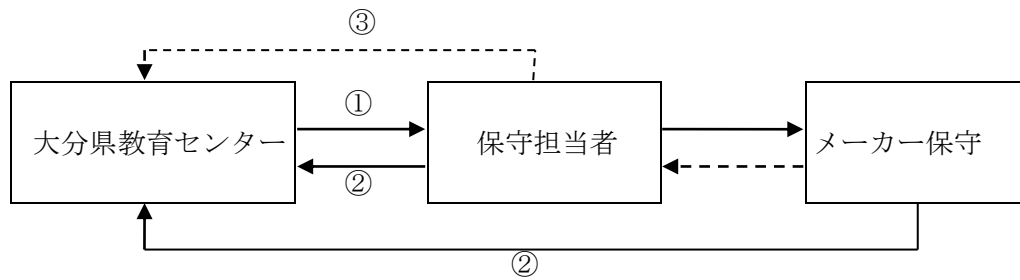
- (1) 保守担当業者は、3に掲げる保守業務を終了したときは、直ちに大分県教育センター職員の作業終了検査を受けなければならない
- (2) 保守担当業者は、(1)の検査終了の月末までに保守作業報告書（別添様式）を大分県教育センターに提出しなければならない。

## **7 機器設置の場所**

借入機器は、大分県教育センターに設置する。

(別紙)

### 作業・連絡体系図



- ① 保守対象ハードウェアに不具合が発生した際に、大分県教育センターが保守担当者に連絡し、保守作業を依頼する。
- ② 保守担当者は大分県教育センターと連絡を取り、情報機器の設置場所に出向いて保守作業を行うか、センodbバックで保守作業を実施する。  
修理内容によっては、再設定の必要があれば保守担当者が設定を行う。
- ③ 保守担当者は保守を行う都度、対応状況を報告する。